

高知県建築設計等委託業務成績評定要領

高知県建築設計等委託業務成績評定要領

平成30年4月1日制定
令和5年6月1日改訂
土木部長

(目的)

第1条 この要領は、高知県建築設計等委託業務成績評定要綱（以下「要綱」という。）の規定に基づき、建築設計等委託業務の成績評定（以下「評定」という。）に必要な細目を定め、厳正かつ的確な評定に資することを目的とする。

(評定の方法)

第2条 評定の実施は、委託業務成績評定要領運用基準により行うものとし、下表による運用基準とする。

要綱第2条各号の委託業務	成績評定要領運用基準
一、二号及び五号の委託業務	高知県建築設計等（監理を除く）委託業務成績評定要領運用基準 別紙1
三号の委託業務	高知県建築工事監理委託業務成績評定要領運用基準 別紙2
四号の委託業務	高知県土木設計等委託業務成績評定要領（令和5年3月31日）による評定基準。（ただし、評定者は要綱第3条による評定対象者に読み替える。）

附則

- 1 この要綱は、平成30年4月1日から施行し、同日以降に公告又は指名通知を行う委託業務から適用する。
- 2 この要綱は、令和5年6月1日から施行する。

高知県建築設計等（監理を除く）委託業務成績評定要領運用基準

（評定の方法）

第1 評定者は、評定を行おうとする委託業務（以下「対象業務」という。）について、別添の採点表により評定を行うものとし、評価項目、評価の視点及び評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は行わないものとする。

（評定項目）

第2 評定項目は、全ての業務に共通して必要となる基礎的な内容に関する評定項目（以下「基礎項目」という。）及び、創意工夫に関する評価項目（以下「創意工夫項目」という。）とし、評価項目の配点は表－1のとおりとする。

表－1 評価項目

① 要綱第2－号及び二号に規定する業務

項目	評価分類	評価項目	評価の視点	配点	
				調査職員	検査職員
基礎項目	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制	1	－
		管理技術者の能力 （業務全体に対する評価）	業務の全体把握	0.5	－
			工程管理（全体）	0.5	－
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	－
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	－
		主任担当技術者の能力 （担当分野に関する評価）	他分野と調整	0.5	－
			工程管理	0.5	－
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	－
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	－
	業務の実施状況	業務履行中の説明資料（途中成果物）に関する評価	記載の程度	2	－
			途中成果物の内容	2	－
		調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1	－
			指示、協議事項への対応	1	－
		与条件の理解、業務への反映（設計提案）	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	1.5	－
			仕様書・基準類の理解	1.5	－
			施工に関する一般的な知識 （診断業務では評価しない）	1	－
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	4
			成果物の内容 （積算業務、診断業務では評価しない）	4	4
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	－	4
	小計				23
合計				35	
※積算業務及び診断業務を単独で発注する場合は、小計、合計が異なる。					
創意工夫項目	業務の実施状況	調整及び説明、対応の迅速性	設計提案等の説明（プレゼンテーション力）	1	－
		提案力、業務執行技術力	創意工夫、積極的な提案	1.5	－
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	1.5	－
	業務目的の達成度	課題への対応	物理的条件、社会的条件	2	2
			要望、コスト	2	2
小計				8	4
合計				12	

② 要綱第2五号に規定する業務

項目	評価分類	評価項目	評価の視点	配点	
				調査 職員	検査 職員
基礎項目	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制	1	—
		管理技術者の能力 （業務全体に対する評価）	業務の全体把握	0.5	—
			工程管理（全体）	0.5	—
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	—
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	—
		主任担当技術者の能力 （担当分野に関する評価）	他分野と調整	0.5	—
			工程管理	0.5	—
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	—
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	—
	業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	記載の程度	2	—
			説明資料の内容	2	—
		調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1	—
			指示、協議事項への対応	1	—
		与条件の理解、業務への反映	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	2	—
			仕様書・基準類の理解	2	—
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	4
			成果物の内容	4	4
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	—	4
小計				23	12
合計				35	
※積算業務及び診断業務を単独で発注する場合は、小計、合計が異なる。					
創意工夫項目	業務の実施状況	調整及び説明、対応の迅速性	提案等の説明（プレゼンテーション力）	1	—
		提案力、業務執行技術力	創意工夫、積極的な提案	1.5	—
			専門的な知識、法令等の理解、関係機関等との調整	1.5	—
	業務目的の達成度	課題への対応	提案力、改善力	4	4
小計				8	4
合計				12	

(評定点の種別)

第3 評定点の種別は、業務評定点(総合点及び基礎点)及び管理技術者評定点とし、各評定点の内容は以下による。ただし、創意工夫の余地の小さい業務については、創意工夫項目の採点を行わないものとし、総合点と基礎点は同一の点数になる。

- ① 総合点：基礎項目及び創意工夫項目の採点結果から求められる評定点(「瑕疵修補又は損害賠償等による減点」が行われた場合は、当該点数を減ずる。)
 - ② 基礎点：基礎項目の採点結果から求められる評定点
 - ③ 管理技術者評定点：管理技術者に係る評定項目に対する採点結果から求められる評定点
- ここに、対象業務に関する創意工夫の余地の大小の判断基準は次による。

(創意工夫の余地の判断基準)

創意工夫の余地の大きい業務は、次のいずれかを満たす業務とし、創意工夫の余地の小さい業務は、当該業務以外の業務とする。

イ 一級建築士でなければならない設計、もしくは一級建築士又は二級建築士でなければならない設計(設計の一部のみを発注する場合を除く)

ロ 企画競争(プロポーザル)方式又は総合評価方式(標準型)にて特定された業務

ハ 上記イ又はロ以外の業務のうち、業務の内容が高度な知識又は高度な構想力もしくは応用力を必要とする業務

(検査職員及び調査職員の採点)

第4 検査職員及び調査職員の採点は、次によるものとする。

- ① 検査職員は、採点表の③検査職員用（各分野）により採点を行う。
- ② 主任（専任、総括）調査員は、採点表の①主任（専任、総括）調査員用により採点を行う。
- ③ 調査員は、採点表の②調査員用（各分野）により採点を行う。

(評定点の算出)

第5 評定点の算出は、採点を行った検査職員又は調査職員（以下「採点者」という。）の採点結果に基づき、次の方法により行うものとする。

- ① 業務内容に応じて、次の考え方により、各採点者の配点比率を設定する。

(配点比率を設定する際の考え方)

まず、各分野の調査員の加減点数の配点比率を、合計が1.0になるように業務内容に応じて適切に設定する。次に、主任（専任、総括）調査員の配点比率を、主任（専任、総括）調査員の配点が調査員のいずれの配点も下回らないような最小の比率で設定する。なお、主任（専任、総括）調査員の配点比率は、小数点以下第3位を四捨五入した数値とする。各分野の検査職員の配点比率については、調査員のそれと同じとする。（表－2参照）

- ② 各採点者の項目毎の配点は、表－1の評価項目毎の配点に上記①で設定した配点比率を乗じて算出する。
- ③ 各採点者の採点結果は、採点の対象項目の配点に得点率を乗じた値を合計して算出する。
- ④ 基礎点：基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を、65点（標準点）に加算して算出する。ただし、積算業務や診断業務を単独で発注する場合には、当該合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑤ 総合点：創意工夫項目及び基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑥ 管理技術者の採点：管理技術者に係る評価項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑦ 基礎点、総合点、管理技術者の評定点は、小数点第二位を四捨五入する。

【参考：評定点の算出式】

$$(\text{評定点}) = \{ (\text{対象項目に対する採点結果の合計値}) \times \frac{35 \text{ 点}}{\text{対象項目に対する配点の合計 (満点)}} \} + 65 \text{ 点 (標準点)}$$

表－２ 発注方法による配点比率例

① 要綱第２一号及び二号に規定する業務

※延べ床面積3,000㎡の庁舎例

業務内容		主任 (専任、 総括) 調査員	調査員（検査職員）						
			建築			電気		機械	
			意匠	構造	積算	電気	積算	機械	積算
創意工夫の 余地の大きい 業務（新築）	設計業務（設計・積算込）〈全分野〉	0.40	0.60						
		－	0.420	0.120	0.060	0.180	0.020	0.180	0.020
	〃 〈構造分野除く〉	0.40	0.60						
		－	0.470	－	0.070	0.205	0.025	0.205	0.025
	〃 〈建築分野のみ〉	0.50	0.50						
		－	0.700	0.200	0.100	－	－	－	－
	〃 〈意匠分野のみ〉	0.60	0.40						
		－	0.875	－	0.125	－	－	－	－
	〃 〈設備分野のみ〉	0.40	0.60						
		－	－	－	－	0.450	0.050	0.450	0.050
	設計業務（設計のみ）〈建築・設備分野〉	0.40	0.60						
		－	0.465	0.135	－	0.200	－	0.200	－
	〃 〈構造分野除く〉	0.45	0.55						
		－	0.540	－	－	0.230	－	0.230	－
	〃 〈建築分野のみ〉	0.55	0.45						
		－	0.780	0.220	－	－	－	－	－
	積算業務（単独発注）〈建築分野のみ〉	0.55	0.45						
		－	－	－	1.000	－	－	－	－
	設備改修工事の設計業務の例 （創意工夫の余地の大きい業務）	0.30	0.70						
		－	0.305	－	0.045	0.295	0.030	0.295	0.030

② 要綱第２五号に規定する業務

業務内容		主任 (専任、総括) 調査員	調査員（検査職員）		
			分野①	分野②	分野③
創意工夫の 余地の大きい 業務	記載を求める主任担当者の担当分野 〈１分野〉	0.55	0.45		
		－	1.000	－	－
	記載を求める主任担当者の担当分野 〈２分野〉	0.45	0.55		
		－	0.500	0.500	－
	記載を求める主任担当者の担当分野 〈３分野〉	0.35	0.65		
		－	0.400	0.300	0.300
創意工夫の 余地の小さい 業務	記載を求める主任担当者の担当分野 〈１分野〉	0.55	0.45		
		－	1.000	－	－
	記載を求める主任担当者の担当分野 〈２分野〉	0.40	0.60		
		－	0.500	0.500	－
	記載を求める主任担当者の担当分野 〈３分野〉	0.30	0.70		
		－	0.400	0.300	0.300

(業務履行中又は完了時に生じた事由による減点)

第6 対象業務の履行中に受注者に起因する事故等が発生し、当該業務に関し指名停止等の措置がとられた場合は、当該業務の総合点に対して、表－3により15点まで減点することができる。

また、業務の完了の通知があった時点で、プロポーザル方式又は総合評価落札方式における技術提案の内容のうち契約図書に反映された技術提案の内容が、受注者の責めにより実施されていない場合は、当該業務の総合点に対して、3点を減点するものとする。この場合において、第7に該当するときはこの減点のほかに第7を適用することができる。

表－3 指名停止等の措置が取られた場合等の減点基準

区 分	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が1ヶ月を超える
減 点	5 点	10 点	15 点

(業務完了後に生じた事由による減点)

第7 対象業務の成果品に、当該業務の受注者に起因する重大な誤謬・欠陥が存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続に従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合は、当該業務の総合点に対して、表4により20点まで遡って減点することができる。

表－4 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合等の減点基準

区 分	履行修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
減 点	10 点	20 点

附則

1 この運用基準は、平成30年4月1日以降に公告又は指名通知を行う委託業務から適用する。

採点表 ①主任(専任・統括)調査員用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			優	やや	普通	やや	劣					
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0					
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.3	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限内までに提出された ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた ☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	0.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)					0	☒ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた ☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した ☒ 業務全体について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した ☒ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた		
	主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	0.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)					0	☒ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた ☒ 担当分野について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った ☐ 打合せ等などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った ☒ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた		
	小 計		1.5	0 / ±100					0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった ☒ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた ☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた		
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	0.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた ☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった		
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 与条件や必要な項目についての検討がなされた ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった ☒ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた		
	小 計		3	0 / ±100					0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
		成果物の内容	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☒ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
	課題への対応									☐ ※評価しない		
		物理的条件 社会的条件 要望 コスト	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 設計と条件、要望等に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☒ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
小 計			3.6	0 / ±100					0			
合 計			8.1	0 / ±100					0			
評 定 点			0 / 8.1 × 35 + 65 =					65				

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-1調査員用(各分野)〔建築〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			評価細目				
			総合	構造	積算	総合	構造	積算		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0.21	0.105	0.07	☒	☒	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	
			得点	0	0	0	☒	☒	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
							☐	☐	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	業務の目的及び内容を把握していた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	
			得点	0	0	0	☒	☒	業務の実施状況を把握していた	
							☐	☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
		工程管理	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	
			得点	0	0	0	☒	☒	必要な工程管理を行った	
							☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	打合せ等に参加した	
			得点率	0	0	0	☐	☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた	
			得点	0	0	0	☒	☒	業務を統轄した	
							☐	☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	業務の実施方針等に対する説明がなされた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点	0	0	0	☒	☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
							☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
			得点率	0	0	0	☐	☐	他の分野との調整はすみやかに行われた	
			得点	0	0	0	☒	☒	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
							☐	☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
		工程管理	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
			得点	0	0	0	☒	☒	担当分野について必要な工程管理を行った	
							☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	打合せ等に参加した	
			得点率	0	0	0	☐	☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
			得点	0	0	0	☒	☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った	
							☐	☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0.105	0.0525	0.035	☒	☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点	0	0	0	☒	☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
							☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
				総合	構造	積算	総合	構造	積算	
	小 計		配点	1.05	0.525	0.35				
			得点	0	0	0				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0.42	0.21	0.14	☒	☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率	0	0	0	☐	☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点	0	0	0	☒	☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった	
							☐	☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容	配点	0.42	0.21	0.14	☒	☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった	
			得点率	0	0	0	☐	☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった	
			得点	0	0	0	☒	☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	
							☐	☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	0.21	0.105	0.07	☒	☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	
			得点率	0	0	0	☐	☐	打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された	
			得点	0	0	0	☒	☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた	
							☐	☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
		指示、協議事項への対応	配点	0.21	0.105	0.07	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	
			得点率	0	0	0	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	
			得点	0	0	0	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	
							☐	☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	
				総合	構造	積算	総合	構造	積算	

採点表 ②-1調査員用(各分野)〔建築〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点							評価細目	
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)								
			総合	構造	積算	総合	構造	積算		
業務の実施状況	調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	□ ※評価しない							
			配点	0.4	0.2	-	☒	☒	説明資料が準備されていた	
			得点率	0	0	-	☐	☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった	
			得点	0	0	-	☒	☒	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった	
							☐	☐	提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった	
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0.315	0.1575	0.105	☒	☒	☒	当初の与条件を含め、業務の各段階に必要な情報の収集が図られていた
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	業務の各段階に必要な検討がなされていた
							☐	☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		仕様書 基準類の理解	配点	0.315	0.1575	0.105	☒	☒	☒	工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた
							☐	☐	実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
		施工に関する 一般的な知識	配点	0.21	0.105	0.07	☒	☒	☒	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた
							☐	☐	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		創意工夫 積極的な提案	□ ※評価しない							
			配点	0.6	0.3	-	☒	☒	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った	
			得点率	0	0	-	☐	☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた	
			得点	0	0	-	☒	☒	業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
							☐	☐	提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	□ ※評価しない							
			配点	0.6	0.3	-	☒	☒	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	
			得点率	0	0	-	☐	☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	
			得点	0	0	-	☒	☒	特定行政庁等の関係者との調整を行った	
							☐	☐	特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
	小 計		配点	3.7	1.85	0.7				
			得点	0	0	0				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0.84	0.42	0.28	☒	☒	☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
							☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点	1.12	0.56	-	☒	☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率	0	0	-	☐	☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
			得点	0	0	-	☒	☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
							☐	☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	□ ※評価しない							
			配点	0.56	0.28	-	☒	☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率	0	0	-	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点	0	0	-	☒	☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
							☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点	0.56	0.28	-	☒	☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率	0	0	-	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点	0	0	-	☒	☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
							☐	☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
	小 計		配点	3.08	1.54	0.28				
			得点	0	0	0				
	合 計		配点	7.83	3.915	1.33				
			得点	0	0	0				
評 定 点			65.0	65.0	65.0					

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔電気〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点			電気	積算	電気	評価細目		
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)								
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0.105	0.0525	☒	☒	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた		
			得点率	0	0	☐	☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた		
			得点	0	0	☒	☒	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた		
						☐	☐	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	業務の目的及び内容を把握していた		
			得点率	0	0	☐	☐	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した		
			得点	0	0	☒	☒	業務の実施状況を把握していた		
						☐	☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した		
		工程管理	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた		
			得点率	0	0	☐	☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった		
			得点	0	0	☒	☒	必要な工程管理を行った		
						☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った		
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	打合せ等に参加した		
			得点率	0	0	☐	☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた		
			得点	0	0	☒	☒	業務を統轄した		
						☐	☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	業務の実施方針等に対する説明がなされた		
			得点率	0	0	☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
			得点	0	0	☒	☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた		
						☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
				得点率	0	0	☐	☐	他の分野との調整はすみやかに行われた	
				得点	0	0	☒	☒	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
							☐	☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
			工程管理	配点	0.0525	0.02625	☒	☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
				得点率	0	0	☐	☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
				得点	0	0	☒	☒	担当分野について必要な工程管理を行った	
							☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
	取組姿勢 責任感の強さ		配点	0.0525	0.02625	☒	☒	打合せ等に参加した		
			得点率	0	0	☐	☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた		
			得点	0	0	☒	☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った		
						☐	☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた		
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		配点	0.0525	0.02625	☒	☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた		
			得点率	0	0	☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
			得点	0	0	☒	☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた		
						☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
	小 計		配点	0.525	0.2625					
	業務の実施状況		業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0.21	0.105	☒	☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
					得点率	0	0	☐	☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
					得点	0	0	☒	☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった
							☐	☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容	配点	0.21	0.105	☒	☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった		
			得点率	0	0	☐	☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった		
			得点	0	0	☒	☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった		
						☐	☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた		
		調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	0.105	0.0525	☒	☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	
				得点率	0	0	☐	☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	
				得点	0	0	☒	☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた	
							☐	☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
			指示、協議事項への対応	配点	0.105	0.0525	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	
				得点率	0	0	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	
				得点	0	0	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	
							☐	☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	
				電気	積算	電気	積算			

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔電気〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点			電	積算	電	積算	評価細目	
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)								
業務の実施状況				電気	積算	電	積算			
	調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	□ ※評価しない							
			配点	0.2		☒	説明資料が準備されていた			
			得点率	0		☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった			
			得点	0		☒	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった			
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0.1575	0.07875	☒	☒	当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた		
			得点率	0	0	☐	☐	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた		
			得点	0	0	☒	☒	業務の各段階で必要な検討がなされていた		
						☐	☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった		
		仕様書 基準類の理解	配点	0.1575	0.07875	☒	☒	工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた		
			得点率	0	0	☐	☐	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた		
			得点	0	0	☒	☒	実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた		
						☐	☐	実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた		
		施工に関する 一般的な知識	配点	0.105	0.0525	☒	☒	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた		
			得点率	0	0	☐	☐	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた		
			得点	0	0	☒	☒	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた		
						☐	☐	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた		
		創意工夫 積極的な提案	□ ※評価しない							
			配点	0.3		☒	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った			
			得点率	0		☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた			
			得点	0		☒	業務の目的、内容に沿った提案がなされた			
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	□ ※評価しない							
			配点	0.3		☒	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた			
			得点率	0		☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた			
			得点	0		☒	特定行政庁等の関係者との調整を行った			
	小 計				電気	積算	電	積算		
		配点	1.85	0.525						
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0.42	0.21	☒	☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
得点率				0	0	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった		
得点				0	0	☒	☒	成果物の内容が理解しうる表現であった		
				☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた				
成果物の内容		配点	0.56		☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた				
		得点率	0		☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い 勝手に配慮されたものであった				
		得点	0		☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた				
					☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた				
課題への対応		物理的条件 社会的条件	□ ※評価しない							
			配点	0.28		☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた			
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった			
			得点	0		☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決 策に創意工夫が見られた			
		要望 コスト	配点	0.28		☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた			
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった			
			得点	0		☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた			
						☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた			
小 計				電気	積算	電	積算			
	配点	1.54	0.21							
合 計		配点	3.915	0.9975						
		得点	0	0						
評 定 点			65.0	65.0						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-3調査員用(各分野)〔機械〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0.105	0.0525	☒ ☒	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた
			得点率	0	0	☐ ☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた
			得点	0	0	☒ ☒	業務計画書等に表示された実施体制により、業務が履行されていた
						☐ ☐	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	業務の目的及び内容を把握していた
			得点率	0	0	☐ ☐	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した
			得点	0	0	☒ ☒	業務の実施状況を把握していた
						☐ ☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率	0	0	☐ ☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
			得点	0	0	☒ ☐	必要な工程管理を行った
						☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	打合せ等に参加した
			得点率	0	0	☐ ☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点	0	0	☒ ☒	業務を統轄した
						☐ ☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	業務の実施方針等に対する説明がなされた
			得点率	0	0	☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点	0	0	☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた
						☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	担当分野に関して、他の分野との調整を図った
			得点率	0	0	☐ ☐	他の分野との調整はすみやかに行われた
			得点	0	0	☒ ☒	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた
						☐ ☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた
		工程管理	配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
得点率			0	0	☐ ☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
得点			0	0	☒ ☒	担当分野について必要な工程管理を行った	
			☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った			
取組姿勢 責任感の強さ		配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	打合せ等に参加した	
		得点率	0	0	☐ ☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
		得点	0	0	☒ ☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った	
					☐ ☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		配点	0.0525	0.02625	☒ ☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた	
		得点率	0	0	☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
		得点	0	0	☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
				☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
小 計			配点	0.525	0.2625		
			得点	0	0		
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0.21	0.105	☒ ☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	☐ ☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	0	☒ ☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐ ☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
	途中成果物の内容	配点	0.21	0.105	☒ ☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった	
		得点率	0	0	☐ ☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった	
		得点	0	0	☒ ☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	
					☐ ☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	0.105	0.0525	☒ ☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率	0	0	☐ ☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点	0	0	☒ ☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
						☐ ☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応	配点	0.105	0.0525	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率	0	0	☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点	0	0	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
			☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった			
			機械	積算	機械	積算	

採点表 ②-3調査員用(各分野)〔機械〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点			機械	積算	機械	積算	評価細目
		評価細目チェック数	配点	得点率					
業務の実施状況	調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	配点	0.2					☒ 説明資料が準備されていた
			得点率	0					☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった
			得点	0					☒ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった
									☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
			□ ※評価しない						
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0.1575	0.07875				☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
			得点率	0	0				☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点	0	0				☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
									☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
			□ ※評価しない						
		仕様書 基準類の理解	配点	0.1575	0.07875				☒ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた
			得点率	0	0				☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた
			得点	0	0				☒ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた
									☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた
			□ ※評価しない						
		施工に関する 一般的な知識	配点	0.105	0.0525				☒ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた
			得点率	0	0				☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた
			得点	0	0				☒ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた
									☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた
			□ ※評価しない						
創意工夫 積極的な提案		配点	0.3					☒ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った	
		得点率	0					☒ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた	
		得点	0					☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
								☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
		□ ※評価しない							
専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	配点	0.3					☒ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた		
	得点率	0					☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた		
	得点	0					☒ 特定行政庁等の関係者との調整を行った		
							☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った		
	□ ※評価しない								
小 計		配点	1.85	0.525					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0.42	0.21				☒ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0				☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	0				☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった
									☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
			□ ※評価しない						
	成果物の内容	配点	0.56					☒ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
		得点率	0					☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い 勝手に配慮されたものであった	
		得点	0					☒ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
								☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		□ ※評価しない							
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0.28					☒ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0					☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0					☒ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決 策に創意工夫が見られた
									☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			□ ※評価しない						
		要望 コスト	配点	0.28					☒ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0					☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0					☒ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
									☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
			□ ※評価しない						
小 計		配点	1.54	0.21					
合 計		配点	3.915	0.9975					
評 定 点		得点	0	0					
			65.0	65.0					

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-1検査職員用(各分野)〔建築〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目			
				総合	構造	積算	総合	構造	積算	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	1.2	0.6	0.4	☒	☒	☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐	☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点	1.6	0.8		☒	☒		成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0	0		☐	☐		成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0	0		☒	☒		成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
						☐	☐	☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	1.2	0.6	0.4	☒	☒	☒	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
			得点率	0	0	0	☐	☐	☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
			得点	0	0	0	☒	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた
						☐	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
	☐ ※評価しない									
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0.8	0.4		☒	☒		敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0		☐	☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	0		☒	☒		敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
						☐	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点	0.8	0.4		☒	☒		利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0		☐	☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	0		☒	☒		工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
						☐	☐	☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
				総合	構造	積算	総合	構造	積算	
	合 計		配点	5.6	2.8	0.8				
			得点	0	0	0				
	評 定 点			65.0	65.0	65.0				

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-2検査職員用(各分野)〔電気〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			##	評価細目	
				電気	積算	電気	積算	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0.6	0.3	☒ ☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率	0	0	☐ ☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点	0	0	☒ ☒	成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐ ☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点	0.8		☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率	0		☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
			得点	0		☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
						☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	0.6	0.3	☒ ☒	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
			得点率	0	0	☐ ☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
			得点	0	0	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
						☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
	□ ※評価しない							
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0.4		☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点	0		☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
						☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点	0.4		☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点	0		☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
						☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
					電気	積算	電気	積算
		合 計		配点	2.8	0.6		
				得点	0	0		
評 定 点			65.0	65.0				

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-3検査職員用(各分野)〔機械〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目
				機械	積算	機械	積算
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0.6	0.3	☒	☒ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	☐	☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	0	☒	☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐	☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	配点	0.8		☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0		☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0		☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
						☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	0.6	0.3	☒	☒ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
			得点率	0	0	☐	☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
			得点	0	0	☒	☒ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた
						☐	☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった
	□ ※評価しない						
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0.4		☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0		☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
						☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
		要望 コスト	配点	0.4		☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0		☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0		☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
						☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
			機械	積算	機械	積算	
合 計		配点	2.8	0.6			
		得点	0	0			
評 定 点			65.0	65.0			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ①主任(専任、総括)調査員用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			優	やや	普通	やや	劣					
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0					
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.35	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限内までに提出された ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた ☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた						
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	0.7	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた ☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した ☒ 業務全体について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した ☒ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすい工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた						
	主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	0.7	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた ☒ 担当分野について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った ☐ 打合せ等などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った ☒ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすい工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた						
	小 計		1.75	0	／	±100	0	0				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	業務履行中の説明資料に関する評価	1.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた ☒ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた						
	調整及び説明対応の迅速性	調整及び説明対応の迅速性	0.7	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた ☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった						
	与条件の理解業務への反映	与条件の理解業務への反映	1.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 与条件や必要な項目についての検討がなされた ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった ☒ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた						
	小 計		3.5	0	／	±100	0	0				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	1.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた						
		成果物の内容	1.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☒ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた						
	課題への対応	提案力改善力	1.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☐ ※評価しない						
						☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた ☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた ☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった						
	小 計		4.2	0	／	±100	0	0				
合 計			9.45	0	／	±100	0	0				
評 定 点			0 / 9.45 × 35 + 65 =					65				

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-1調査員用(各分野)〔 〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.26	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた ☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた			
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 業務の目的及び内容を把握していた ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した ☒ 業務の実施状況を把握していた ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した			
		工程管理	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった ☒ 必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った			
		取組姿勢 責任感の強さ	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた ☒ 業務を統轄した ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した			
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 業務の実施方針等に対する説明がなされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☒ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した			
		他分野との調整	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた ☒ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた			
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	工程管理	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった ☒ 担当分野について必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った			
		取組姿勢 責任感の強さ	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた ☒ 担当分野の成果物の取りまとめを行った ☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた			
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	0.13	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☒ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した			
	小 計		1.3	0 / ±100		0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 に関する評価	記載の程度	0.52	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 説明資料には最低限の記載(書き込み)があった ☐ 説明資料には十分な記載(書き込み)があった ☒ 説明資料の内容が理解しうる表現であった ☐ 説明資料の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた			
		説明資料の内容	0.52	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった ☒ 説明資料は概ね業務の目的に沿った内容であった ☐ 説明資料は発注者の意図が十分反映されていた			
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	0.26	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ正確に作成された ☒ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた			
		指示、協議事項への対応	0.26	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた ☒ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった			
						☐ ※評価しない			
		提案等の説明 (プレゼンテーション)	0.4	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率: 0	0	☒ 説明資料が準備されていた ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった ☒ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった			

採点表 ②-1調査員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優	やや	普通	やや	劣			
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	与条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	0.52	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
				得点率						0	☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
		仕様書 基準類の理解	0.52	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた	
				得点率						0	☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		創意工夫 積極的な提案		0.6	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☐ 仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「仕様書等」という。)を概ね理解していた
	得点率					0	☐ 発注者側の指導が必要ないほど、仕様書等を十分に理解していた				
	専門的な知識、法令等の 理解 関係機関等との調整		0.6	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 実施方針や検討成果は、仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
				得点率						0	☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど仕様書等を踏まえた内容となっていた
				※評価しない							
	小 計		4.2	0 / ±100					0	☒ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った	
									☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた		
									☒ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた		
									☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した		
									☐ ※評価しない		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	1.04	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	
				得点率						0	☐ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた
	成果物の内容	1.04	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 関係機関等の関係者との調整を行った		
			得点率						0	☐ 関係機関等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
	課題への対応		提案力 改善力	1.04	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
					得点率						0
小 計		3.12	0 / ±100					0	☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった		
									☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
									☒ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた		
									☐ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた		
									☒ 成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった		
									☐ 成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった		
									☐ ※評価しない		
									☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた		
									☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
									☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた		
									☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
合 計		8.62	0 / 100					0			
評 定 点			0 / 8.62 × 35 + 65 =					65.0			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔 〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた			
				得点率		0	☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務の目的及び内容を把握していた			
				得点率		0	☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した		
		工程管理	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務の実施状況を把握していた			
				得点率		0	☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した		
	取組姿勢 責任感の強さ	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた				
			得点率		0	☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった			
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 必要な工程管理を行った			
				得点率		0	☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った		
工程管理		0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 打合せ等に参加した				
			得点率		0	☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた			
取組姿勢 責任感の強さ	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務を統轄した					
		得点率		0	☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した				
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務の実施方針等に対する説明がなされた					
		得点率		0	☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった				
小 計		0.975	0 / ±100		0	☒ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 に関する評価	記載の程度	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料には審査できる最低限の記載(書き込み)があった			
				得点率		0	☐ 説明資料には十分な記載(書き込み)があった		
	説明資料の内容	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料の内容が理解しうる表現であった				
			得点率		0	☐ 説明資料の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた			
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった			
				得点率		0	☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった		
		指示、協議事項への対応	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料は概ね業務の目的に沿った内容であった			
				得点率		0	☐ 説明資料は発注者の意図が十分反映されていた		
	提案等の説明 (プレゼンテーション)	0.3	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された				
			得点率		0	☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された			
						☒ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた			
						☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた			
						☒ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた			
						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた			
						☒ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった			
						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった			
						☐ ※評価しない			
						☒ 説明資料が準備されていた			
						☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった			
						☒ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった			
						☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった			

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	与条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	0.39	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
				得点率						0
		仕様書 基準類の理解	0.39	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
				得点率						0
		創意工夫 積極的な提案		0.45	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0
	得点率					0	☐ 発注者側の指導が必要ないほど、仕様書等を十分に理解していた			
	専門的な知識、法令等の 理解 関係機関等との調整		0.45	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 実施方針や検討成果は、仕様書等に概ね沿った内容となっていた
	得点率					0	☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど仕様書等を踏まえた内容となっていた			
	小 計		3.15	0 / ±100					0	☐ ※評価しない
	業務目的の達成度	記載の程度	0.78	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った
得点率					0	☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた				
成果物の内容		0.78	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☒ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
			得点率						0	☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した
課題への対応		0.78	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1)					0	☐ ※評価しない	
得点率					0	☒ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた				
小 計		2.34	0 / ±100					0	☐ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	
合 計		6.485	0 / ±100					0	☒ 関係機関等の関係者との調整を行った	
評 定 点		0 / 6.465 × 35 + 65 =							65.0	☐ 関係機関等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた				
				☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた						
				☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた						
				☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた						
				得点率 0						
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務の目的及び内容を把握していた				
				☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した						
		工程管理	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 業務の実施状況を把握していた				
				☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した						
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた				
☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった										
☒ 必要な工程管理を行った										
☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った										
得点率 0										
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	工程管理	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 打合せ等に参加した					
			☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた							
	取組姿勢 責任感の強さ	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 担当分野の成果物の取りまとめを行った					
			☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた							
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた					
			☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった							
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	0.0975	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた					
			☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した							
小 計			0.975	0	／	±100	0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 に関する評価	記載の程度	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料には審査できる最低限の記載(書き込み)があった				
				☐ 説明資料には十分な記載(書き込み)があった						
	説明資料の内容	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料の内容が理解しうる表現であった					
			☐ 説明資料の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた							
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった				
				☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった						
		指示、協議事項への対応	0.195	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 説明資料は概ね業務の目的に沿った内容であった				
☐ 説明資料は発注者の意図が十分反映されていた										
提案等の説明 (プレゼンテーション)			0.3	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	☒ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された				
						☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ正確に作成された				
						☒ 打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた				
						☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた				
						☒ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた				
						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた				
						☒ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった				
						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった				
						☐ ※評価しない				
						☒ 説明資料が準備されていた				
						☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった				
						☒ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった				
						☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった				

採点表 ②-2調査員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
			得点率 0						☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	
		仕様書 基準類の理解	0.39	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
				得点率 0						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		創意工夫 積極的な提案		0.45	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0
	得点率 0					☐ 発注者側の指導が必要ないほど、仕様書等を十分に理解していた				
	専門的な知識、法令等の 理解 関係機関等との調整		0.45	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 実施方針や検討成果は、仕様書等に概ね沿った内容となっていた
				得点率 0						☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど仕様書等を踏まえた内容となっていた
				※評価しない						
	小 計		3.15	0 / ±100					0	☒ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った
									☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた	
									☒ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
									☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
									☐ ※評価しない	
業務目的の達成度	記載の程度	0.78	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	
			得点率 0						☐ 提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	
	成果物の内容	0.78	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☒ 関係機関等の関係者との調整を行った	
			得点率 0						☐ 関係機関等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
	課題への対応		0.78	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	☐ ※評価しない
				得点率 0						☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた
小 計		2.34	0 / ±100					0	☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
合 計		6.485	0 / ±100					0	☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた	
評 定 点			0 / 6.465 × 35 + 65 =					65.0	☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとする、ERRORが出る。

採点表 ③-1検査職員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得 点 率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	1.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率 0					0	☒ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった							
			☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった							
	☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた									
	成果物の内容	1.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率 0					0	☒ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
☐ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた										
☒ 成果物の内容は、発注者の意図に沿うものであった										
☐ 成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった										
資料等の整理 指示、協議事項への対応	1.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率 0					0	☒ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた		
		☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた								
☒ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた										
☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった										
☐ ※評価しない										
課題への対応	提案力 改善力	1.6	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率 0					0	☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた	
			☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった							
☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた										
☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった										
合 計			6.4	0 / ±100					0	
評 定 点				0 / 6.4 × 35 + 65 =					65.0	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-2検査職員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率：0					0	☒ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった							
			☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった							
	☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた									
	成果物の内容	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率：0					0	☒ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
☐ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた										
☒ 成果物の内容は、発注者の意図に沿うものであった										
☐ 成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった										
資料等の整理 指示、協議事項への対応	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率：0					0	☒ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた		
		☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた								
☒ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた										
☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった										
課題への対応		提案力 改善力	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率：0					0	☐ ※評価しない
										☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた
									☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
									☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた	
									☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
合 計			4.8	0 / ±100					0	
評 定 点				0 / 4.8× 35 + 65 =					65.0	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-3検査職員用(各分野)〔 〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率 0					0	☒ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった							
			☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった							
									☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	成果物の内容	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率 0					0	☒ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
☐ 成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた										
								☒ 成果物の内容は、発注者の意図に沿うものであった		
								☐ 成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった		
資料等の整理 指示、協議事項への対応	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率 0					0	☒ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた		
		☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた								
								☒ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた		
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった		
☐ ※評価しない										
課題への対応	提案力 改善力	1.2	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率 0					0	☒ 業務遂行上必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた	
			☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった							
								☒ 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた		
								☐ 採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
合 計			4.8	0 / ±100					0	
評 定 点				0 / 4.8× 35 + 65 =					65.0	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

高知県建築工事監理委託業務成績評定要領運用基準

(評定の方法)

第 1 評定者は、評定を行おうとする委託業務（以下「対象業務」という。）について、別添の採点表により評定を行うものとし、評価項目、評価の視点及び評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は行わないものとする。

(調査職員の評定)

第 2 主任（専任、総括）調査員、調査員は、調査職員評定点を作成する。調査職員評定点の作成手順は下記による。

- ① 主任（専任、総括）調査員は、採点表－１〔主任（専任、総括）調査員用〕を用いて、評定点を作成する。
- ② 調査員は、採点表－２－１〔調査員用〕により管理・統轄採点を作成する。
- ③ 調査員は、採点表－２－２〔調査員用〕を用いて、各分野評定点を作成する。
- ④ 各分野評定点の合計は、各分野評定点に各分野比率を乗じて得た点の総計とし、小数点第二位を四捨五入する。なお、各分野比率は、表－１を参考として、合計が 1.0 になるように業務量に応じて比例配分する。なお、これに抛り難い場合には、業務量の積上げにより比率を算出することとする。

表－１ 発注方法による各分野比率例

発注方法	建築		電気設備	機械設備
	意匠	構造		
建築・設備込み	0.42	0.18	0.20	0.20
建築のみ	0.70	0.30	—	—
設備のみ	—	—	0.50	0.50

- ⑤ 調査員評定点は、②の管理・統轄評定点及び④の各分野評定点の合計に比率を乗じて得た点の総計とし、小数点第二位を四捨五入する。なお、比率は、管理・統轄評定点 0.2、各分野評定点の合計 0.8 とする。
- ⑥ 調査職員の採点は、①の主任（専任、総括）調査員評定点及び⑤の調査員（各分野）評定点に比率を乗じて得た点の総計とし、小数点第二位を四捨五入する。なお、比率は、主任（専任、総括）調査員評定点 0.2、調査員（各分野）評定点 0.8 とする。

(検査職員の評定)

第 3 検査職員評定点の作成手順は下記による。

- ① 検査職員は、採点表－３〔検査職員用〕を用いて、検査職員評定点を作成する。検査職員評定点は、検査の都度作成する評定点の平均とする。
- ② 検査職員評定点は、小数点第二位を四捨五入する。

(総合評定点)

第4 総合評定点の作成手順は下記による。

- ① 総合評定点は、調査職員評定点及び検査職員評定点に比率を乗じて得た点の総計とし、小数点第二位を四捨五入する。なお、比率は、調査職員評定点 0.8、検査職員評定点 0.2 とする。
- ② 対象業務の遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、当該業務に関し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、表－2 を参考として 15 点まで減点することができる。

表－2 指名停止等の措置がとられた場合等の減点基準

区 分	文書注意	指名停止 1 ヶ月まで	指名停止が 1 ヶ月を超える
減 点	5 点	10 点	15 点

- ③ 対象業務において、受注者に起因する契約の違反が発生し、債務の不履行又は債務の不履行と共に損害賠償の請求等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、表－3 を参考として 20 点まで減点することができる。また、総合評定点が採点された後に当該違反が発生した場合は、遡って減点を実施するものとする。

表－3 債務の不履行又は債務の不履行と共に損害賠償の請求等の措置を行った場合の減点基準

区 分	履行請求又は履行請求と共に損害賠償の実施	故意又は重大な過失により履行請求又は履行請求と共に損害賠償の実施
減 点	10 点	20 点

附則

- 1 この運用基準は、平成 30 年 4 月 1 日以降に公告又は指名通知を行う委託業務から適用する。

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－1〔主任（専任・統括）調査員用〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	評価細目
					優	やや	普通	やや	劣		
					1.0	0.5	0	-0.5	-1		
プロセス評価	専門 技術力	業務執行技術力	業務執行技術力	10	右記評価細目の該当項目を 総合的に判断して得点率 「-1」、 「-0.5」、 「0」（基準点） 「0.5」、 「1」 を付与する。					0	☐ ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 ☐ ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 ☐ ・その他（理由：

※「得点率」は、「チェック数」に連動した自動計算を行いません。必ず「得点率」にも記入してください。

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－1 [調査員用]

[管理・統轄]

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	管理・統轄	
					優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 ■ ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 □ ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 □ ・当該業務と他の業務、事業の関連が理解されていた。	
			必要情報の把握	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ■ ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 □ ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 □ ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。	
			検討・確認項目、検討・確認内容	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ■ ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 □ ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 □ ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。	
			打合せ資料の内容	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ■ ・打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 □ ・打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 □ ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。	
			十分な技術力	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ■ ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 □ ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 □ ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。	
			小計	5						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－1〔調査員用〕

〔管理・統轄〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	管理・統轄	
					優	やや	普通	やや	劣			
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	管理技術力	迅速性、工程管理 能力、調整能力	実施手順、工程 計画	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約締結後14日以内に業務計画書が提出されるなど、速やかに業務着手がなされた。 ■ ・業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 □ ・立案された実施手順と工程計画は、整合が図られ、かつ業務内容に適合したものであった。 □ ・実施手順の設定、工程計画の立案にあたり、業務を効率的あるいは円滑に遂行するための工夫がなされていた。	
			実施体制	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約図書に基づき、管理技術者届が提出された。 ■ ・業務計画書に示された業務体制組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されていた。 □ ・業務を効率的あるいは円滑に遂行できる、適切な構成となっていた。 □ ・業務を効率的あるいは円滑に遂行できるよう、必要な人員数が確保されていた。	
			打合せ内容の理解、記録	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。 ■ ・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。 □ ・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。 □ ・打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。	
			内部関係者（業務委託者内）への情報伝達	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・内部関係者への情報伝達が確認された。 ■ ・内部関係者への情報伝達にミスがなかった。 □ ・内部関係者への情報伝達は迅速であった。 □ ・管理技術者は、業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。	
			工程管理	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・打合せ頻度は、十分なものであった。 ■ ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 □ ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 □ ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。	
			小計	8						0		
		品質管理能力	ミス防止の実施	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・当該業務において、品質管理のための体制が確保されていた。 ■ ・具体的な業務の実施状況の確認手法を記した、業務計画書が提出された。 □ ・第3者（管理技術者、担当技術者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 □ ・品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されていた。	
			小計	4						0		
		弾力性等	当初工程計画の変更	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ ・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 □ ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。	
			小計	2						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－1〔調査員用〕

〔管理・統轄〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	評価細目
					優	やや	普通	やや	劣		
					1.0	0.5	0	-0.5	-1		
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ■・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 □・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 □・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			円滑な業務遂行への努力	1	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 □・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	2						0		
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感の強さ、積極性	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・管理技術者として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ■・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 □・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 □・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	2						0	
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	目的の達成度	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ■・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 □・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 □・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
業務報告書等の的確な取りまとめ			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ■・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 □・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 □・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ■・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 □・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 □・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。	
小計			12						0		
合計			35						0		
評定点			合計+65					65			

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2〔調査員用〕

〔意匠〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野	
					優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	必要情報の把握	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。	
			検討・確認項目、検討・確認内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。	
			打合せ資料の内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ・打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 ・打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。	
			十分な技術力	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。	
			小計	10						0		
		管理技術力	迅速性、工程管理 能力、調整能力	打合せ内容の理解、記録	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。 ・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。 ・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。 ・打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
	工程管理			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・打合せ頻度は、十分なものであった。 ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。	
	小計			6						0		
	弾力性等		当初工程計画の変更	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ □ ・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。	
			小計	2						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2〔調査員用〕

〔意匠〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野 評価細目	
					優	やや	普通	やや	劣			
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
					評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」							
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ■・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 □・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 □・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
			円滑な業務遂行への努力	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 □・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	3						0			
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感の強さ、積極性	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・担当技術者として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ■・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 □・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 □・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	2						0		
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	目的の達成度	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ■・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 □・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 □・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
業務報告書等の的確な取りまとめ			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ■・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 □・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 □・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ■・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 □・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 □・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。		
小計			12						0			
合計			35						0			
評定点			合計+65					65				

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2 [調査員用]

[構造]

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野	
					優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	必要情報の把握	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。
			検討・確認項目、検討・確認内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。
			打合せ資料の内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ・打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 ・打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。
			十分な技術力	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。
			小計	10						0		
	管理技術力	迅速性、工程管理 能力、調整能力	打合せ内容の理解、記録	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。 ・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。 ・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。 ・打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
			工程管理	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・打合せ頻度は、十分なものであった。 ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。
			小計	6						0		
		弾力性等	当初工程計画の変更	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ □	・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。
			小計	2						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2〔調査員用〕

〔構造〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野 評価細目	
					優	やや	普通	やや	劣			
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ■ ・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 □ ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 □ ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
			円滑な業務遂行への努力	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 □ ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	3						0			
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感の強さ、積極性	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・担当技術者として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ■ ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 □ ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 □ ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	2						0		
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	目的の達成度	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ■ ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 □ ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 □ ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
業務報告書等の的確な取りまとめ			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ■ ・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 □ ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 □ ・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ■ ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 □ ・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 □ ・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。		
小計			12						0			
合計			35						0			
評定点			合計+65					65				

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2 [調査員用]

[電気設備]

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野	
					優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	必要情報の把握	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。
			検討・確認項目、検討・確認内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。
			打合せ資料の内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ・打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 ・打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。
			十分な技術力	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。
			小計	10						0		
		管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	打合せ内容の理解、記録	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □
	工程管理			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □	・打合せ頻度は、十分なものであった。 ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。
	小計			6						0		
	弾力性等		当初工程計画の変更	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ □	・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。
			小計	2						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2〔調査員用〕

〔電気設備〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野 評価細目	
					優	やや	普通	やや	劣			
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
					評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」							
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ■ ■ ■ □ □ ・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
			円滑な業務遂行への努力	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ □ ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	3						0			
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感の強さ、積極性	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・担当技術者として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	2						0		
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	目的の達成度	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
業務報告書等の的確な取りまとめ			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 ・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ■ □ □ ・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 ・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。		
小計			12						0			
合計			35						0			
評定点			合計+65						65			

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2 [調査員用]

[機械設備]

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野	
					優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	必要情報の把握	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。 ・業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。 ・業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。 ・業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。	
			検討・確認項目、検討・確認内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 ・業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。 ・実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。	
			打合せ資料の内容	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。 ・打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。 ・打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。 ・打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。	
			十分な技術力	2.5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ・当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。 ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 ・新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。	
			小計	10						0		
		管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	打合せ内容の理解、記録	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。 ・打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。 ・打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。 ・打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
	工程管理			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ■ □ □ ・打合せ頻度は、十分なものであった。 ・契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。 ・打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。 ・打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。	
	小計			6						0		
	弾力性等		当初工程計画の変更	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 0					0	□ □ ・変更指示書に基づき、当初工程計画からの変更要請に対応した。 ・その結果生じた対応結果が、特に優れていた。	
			小計	2						0		

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－2－2〔調査員用〕

〔機械設備〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	各分野 評価細目	
					優	やや	普通	やや	劣			
					1.0	0.5	0	-0.5	-1			
					評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」							
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	理解しやすい説明・表現	1	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・業務計画書及び業務報告書は、日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 ■ ・業務計画書及び業務報告書は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。 □ ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 □ ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
			円滑な業務遂行への努力	2	評価細目チェック数 =0⇒「普通」、 =1⇒「やや優」、 =2⇒「優」 ----- 0					0	□ ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 □ ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
		小計	3						0			
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感の強さ、積極性	2	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・担当技術者として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。 ■ ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 □ ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 □ ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	2						0		
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	目的の達成度	4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 ■ ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 □ ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。 □ ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
業務報告書等の的確な取りまとめ			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。 ■ ・業務報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。 □ ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。 □ ・契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無			4	評価細目チェック数 =0⇒「劣」、 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 ----- 0					0	■ ・工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 ■ ・工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 □ ・チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。 □ ・業務報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。		
小計			12						0			
合計			35						0			
評定点			合計+65					65				

建築工事監理委託業務成績評定
採点表－3〔検査職員用〕

業務名：

※該当する評価細目の「□」を「■」に置き換える。

評価項目			評価の 視点	配点	得 点 率					得点	評価細目
					優	やや	普通	やや	劣		
					1.0	0.5	0	-0.5	-1		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討・確認項目、検討・確認内容（施工図の確認）	10	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ・設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。 ■ ・当初の検討項目や指示事項等について一貫性のある技術的な知識をもって対応した。 □ ・業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。 □ ・新たな、あるいは難易度の高い内容に十分対応した。
			検討・確認項目、検討・確認内容（工事の確認、指示事項等への対応）	10	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ・施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等を行った。 □ ・施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等がもれなく的確に行われた。 ■ ・協議事項や指示事項に対する対応がなされた。 □ ・協議事項や指示事項に対する対応が十分な説明資料をもってなされた。
		小計	20						0		
	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力		10	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ・施工図や工事の確認、指示事項等への対応が行われた。 ■ ・施工図や工事の確認、指示事項等への対応が必要な時期に迅速に行われた。 □ ・工事請負業者等との調整が円滑かつ十分に行われた。 □ ・建築、設備など各分野をまたがる調整が円滑かつ十分に行われた。
			小計	10						0	
	結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認	業務報告書等（業務計画書、業務報告書）の的確な取りまとめ	5	評価細目チェック数 =0⇒「劣」 =1⇒「やや劣」、 =2⇒「普通」、 =3⇒「やや優」、 =4⇒「優」 0					0	■ ・必要な項目を網羅している。 ■ ・記載内容に著しい不整合が見られない。 □ ・的確で簡潔な表現になっており、業務の履行状況が確認しやすい。 □ ・記載方法に創意工夫がみられ、補足資料等が充実している。
小計			5						0		
合計				35						0	
評定点				合計+65					65		